

東北地方 1 か月予報

(4月12日から5月11日までの天候見通し)

平成20年4月11日
仙台管区气象台発表

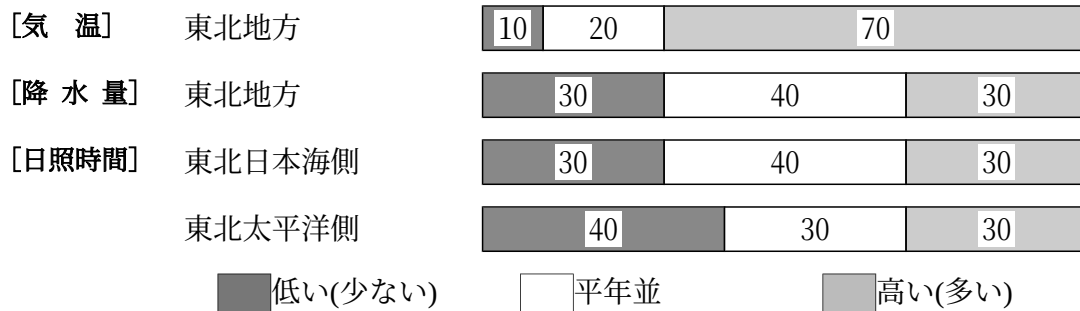
<特に注意を要する事項>

期間の前半を中心に気温は高くなる見込みです。積雪の多いところでは、なだれのおそれがありますので注意して下さい。

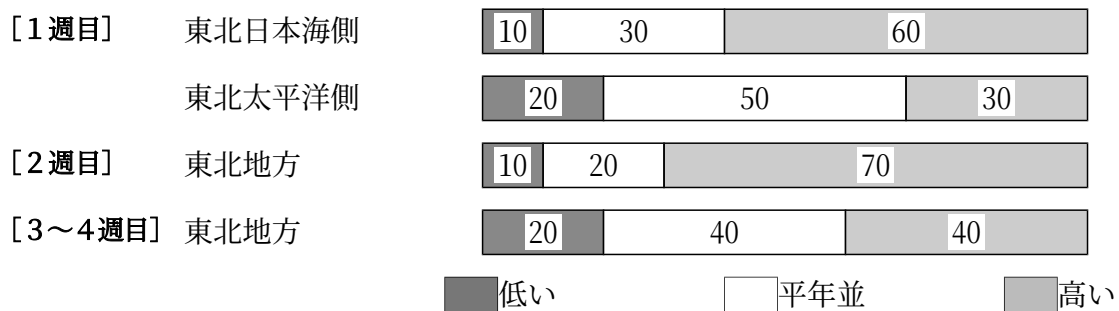
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。
向こう1か月の平均気温は、高い確率が70%です。
週別の気温は、1週目は東北日本海側で高い確率が60%、東北太平洋側で平年並の確率が50%です。2週目は高い確率が70%、3～4週目は平年並または高い確率がともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 4月12日(土)～5月11日(日)
1週目 : 4月12日(土)～4月18日(金)
2週目 : 4月19日(土)～4月25日(金)
3～4週目 : 4月26日(土)～5月9日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は4月18日
3か月予報: 4月24日(木) 14時

＜参考資料（平年並の範囲等）＞

（１）30 年平均値（向こう 1 か月の平均気温、降水量、日照時間と 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の平均気温）

	気 温 (°C)	降 水 量 (mm)	日照時間 (時間)	気 温(°C)		
				1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
青森	10.0	71.1	192.3	7.8	9.3	11.1
深浦	10.1	104.7	177.9	8.2	9.5	11.1
むつ	9.1	92.7	196.9	7.0	8.4	10.2
八戸	10.2	70.5	197.4	8.1	9.5	11.3
秋田	11.2	127.8	175.5	9.1	10.5	12.2
盛岡	10.6	106.2	181.6	8.2	9.8	11.7
大船渡	10.8	151.6	180.3	8.8	10.2	11.8
宮古	10.5	100.6	189.3	8.5	9.9	11.5
仙台	12.0	105.2	190.6	9.9	11.4	13.1
石巻	11.1	100.3	192.9	9.0	10.5	12.1
山形	12.2	76.4	186.6	9.7	11.4	13.4
新庄	10.6	106.9	161.1	8.0	9.9	12.0
酒田	11.8	119.0	179.3	9.7	11.1	12.9
福島	13.5	83.9	189.9	11.1	12.8	14.7
若松	12.2	70.6	184.0	9.7	11.5	13.5
白河	11.9	110.4	182.7	9.7	11.3	13.1
小名浜	12.8	140.1	187.4	10.9	12.3	13.7

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

（２）1971 ～ 2000 年のデータに基づいた向こう 1 か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差（比）の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差(°C)	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.4 ～ +0.5	87 ～ 116	97 ～ 104
東北日本海側	-0.6 ～ +0.5	89 ～ 114	96 ～ 105
東北太平洋側	-0.3 ～ +0.4	81 ～ 117	96 ～ 104

（３）この予報期間の 1 週目、2 週目、3 ～ 4 週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ～ 4 週目
東北地方	-0.7 ～ +0.7	-0.6 ～ +0.6	-0.4 ～ +0.7
東北日本海側	-0.8 ～ +0.6	-0.7 ～ +0.5	-0.5 ～ +0.7
東北太平洋側	-0.6 ～ +0.8	-0.6 ～ +0.7	-0.4 ～ +0.7

＜参考資料（利用上の注意）＞

（１）気温（降水量）等は、「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の 3 つの階級で予報します。階級の幅は、1971 ～ 2000 年の 30 年間における各階級の出現率が等分（それぞれ 33％）となるように決めてあります（気候的出現率と呼びます）。

（２）予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10％以下や 60％以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度（30％、40％）の確率しか付けられません。

（３）晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い（少ない）場合は「平年に比べて多い（少ない）」、また平年の日数と同程度に多い（少ない）場合には「平年と同様に多い（少ない）」と表現します。なお、単に多い（少ない）と表現した場合には対象期間の 2 分の 1 より多い（少ない）ことを意味します。

東北地方 1 か月予報解説資料

平成 20 年 4 月 11 日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう 1 か月 (4 月 12 日～5 月 11 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は期間の前半を中心に気温が高くなる見込みです。積雪の多いところでは、なだれのおそれがありますので注意して下さい。東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

平均気温は高い確率が 70% です。

1 週目 (4 月 12 日～4 月 18 日) :

天気は数日の周期で変わり、期間のはじめと終わりには低気圧の影響で雨の降る日があるでしょう。

平均気温は東北日本海側で高い確率が 60%、東北太平洋側で平年並の確率が 50% です。

2 週目 (4 月 19 日～4 月 25 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側は平年と同様に晴れの日が多く、東北太平洋側は平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。

平均気温は高い確率が 70% です。

3～4 週目 (4 月 26 日～5 月 9 日) :

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

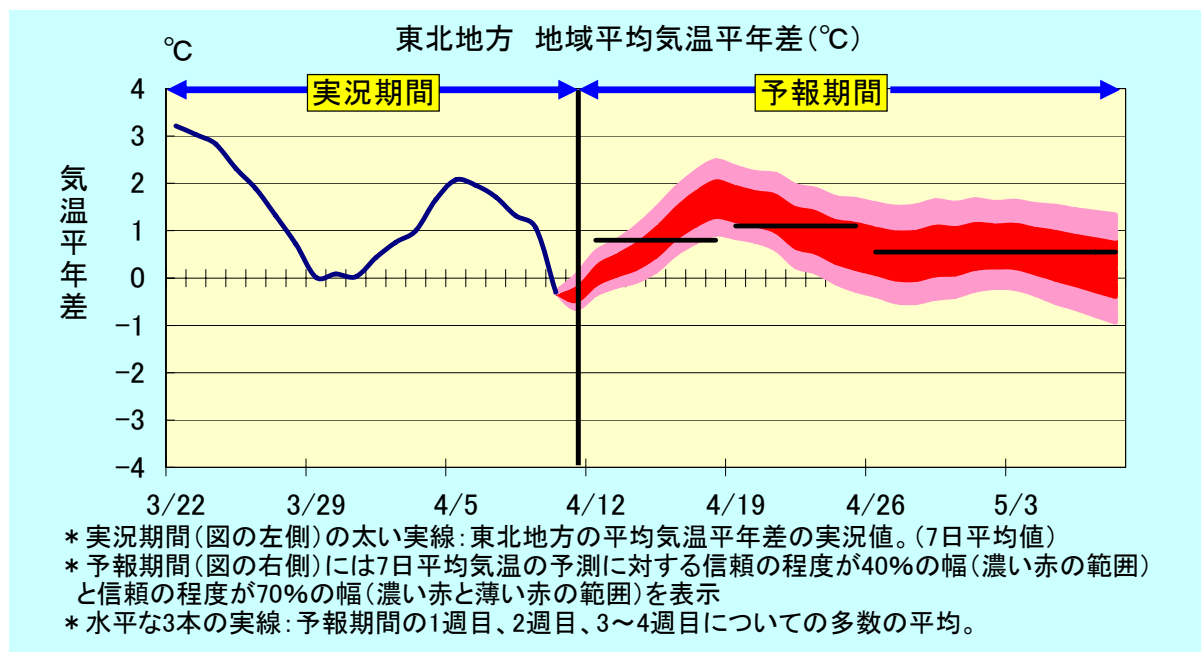
平均気温は平年並または高い確率がともに 40% です。

平年の晴れ日数

	向こう 28 日間	1 週目	2 週目	3～4 週目
東北日本海側	15.6 日	3.8 日	4.0 日	7.8 日
東北太平洋側	16.3 日	4.0 日	4.3 日	8.0 日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1 週目、2 週目、3～4 週目とも平年を上回る予想となっている。

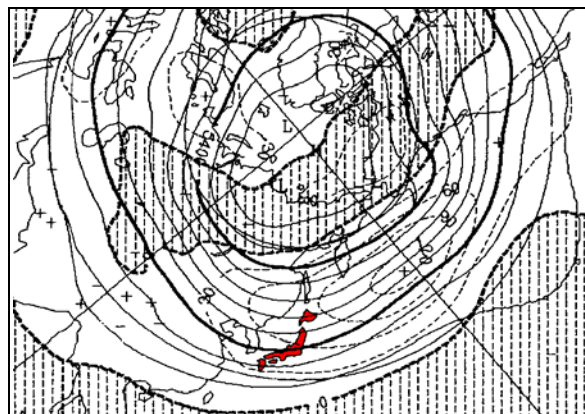


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

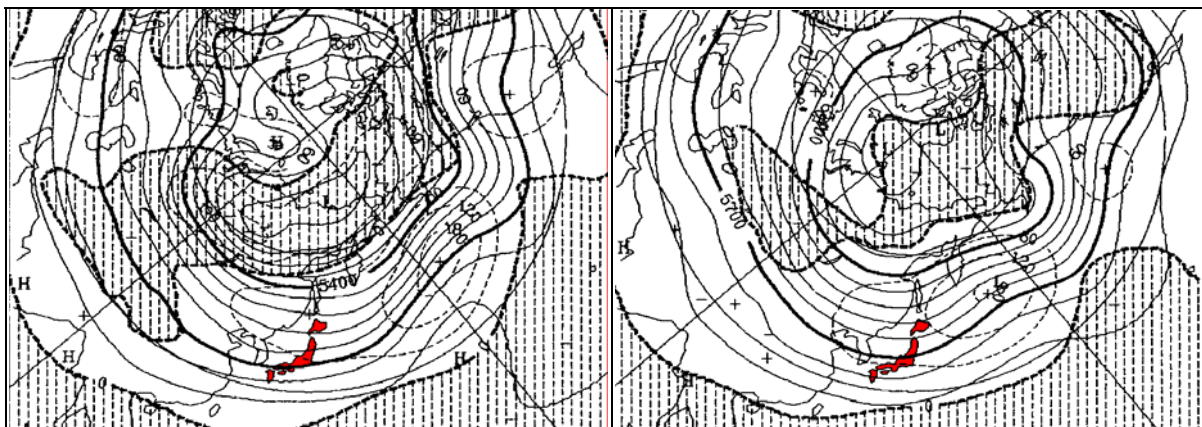
1か月平均: 日付変更線の中緯度帯に強い正偏差があり、中国大陸まで広く正偏差におおわれるため、気温は高くなる見込み。

1週目: 日付変更線付近の正偏差が強く、北日本まで正偏差におおわれ、東北日本海側を中心に気温は高くなる見込み。地上天気図(図略)では、北海道の東海上に高压部があることと東北南部まで降水量が多く予想されていることから、東北太平洋側では東風の影響を受け、曇りや雨の日が多くなる見込み。

2週目: カムチャツカ半島の南海上付近で正偏差が強く、北日本はその正偏差におおわれ、気温は高くなる見込み。東海上に正偏差があるため、東北太平洋側では一時東風の影響を受ける見込み。



1か月平均 500hPa 予想天気図
(図の見方は1, 2週目と同じ
ただし平年差の間隔は30m 毎)



1週目平均 500 hPa 予想天気図

2週目平均 500 hPa 予想天気図

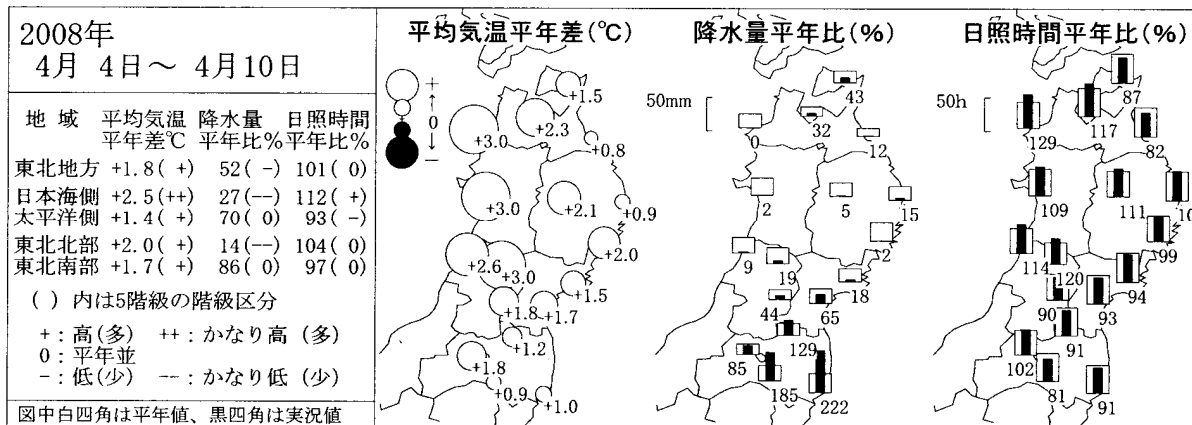
実線は、等高線(間隔 60m)、点線は、平年差(間隔 60m)

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

4. 最近1週間(4月4日~4月10日)の天候の経過

この期間、東北地方は高気圧におおわれて晴れることが多く、東北日本海側を中心に気温は高かった。8日と10日には本州南岸を低気圧が東進した影響で、東北南部ではまとまった雨となったが、東北北部ではその影響は受けなかったため、降水量は少なかった。岩手県では4日に山火事が発生、秋田県では9日に河川敷や山林で火災が発生するなど乾燥による被害があった。

平均気温は東北日本海側でかなり高く、東北太平洋側で高い。降水量は東北北部でかなり少なく、東北南部で平年並。日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)